

権利擁護／虐待防止

事例検討編①

③「意図的な虐待行為」と「非意図的な虐待行為」

日総研介護人財

この教材のねらい

今回、配信する教材はある一つの事例を使って、さまざまな視点から考えて「虐待行為」について理解を深めていくものである。

この教材は、虐待には、意図的な虐待と、本人は意図せずとも周りから見ると虐待である「非意図的な虐待」があることに気がつくことをねらいとする。

日総研介護人財

研修の進め方①

まずは、次の事例を読み上げます。

日総研介護人財

事例(ある職員Aさんの声)

居室訪問をしたら、便失禁をしている利用者Bさんがいました。リハビリパンツを脱ごうとしたのか両手は便まみれになっていて、服や布団、ベッドや床など本人が触ったところがベタベタに汚れていました。

急いで本人についた汚れを拭き取って着替えさせようと思いました。その際に爪で引っかかれたり、髪の毛を引っ張られたり、時折足も出て蹴りもありましたが、それでもやり返すことはせず、Bさんの腕を掴みながら必死でなんとか陰部清拭と着替えを行いました。

ただ、「痛いって！やめて！こらっ、おとなしくしなさい！」と言いながらBさんを押さえつけているところを主任に見られてしまいました。

さらにBさんの腕を押さえつけた時にBさんの腕に内出血ができてしまいました。

日総研介護人財

事例(続き)

主任に、ヒヤリハット報告書を書くようにと言われましたが、その時に主任さん「ちゃんときちんと声かけしたの?」「本人が嫌がっているのに無理やり着替えさせたの?」「相手は認知症なんだから、少々のは仕方ないことだからね」「〇〇さんも無理矢理やられて、きっと怖かったんだろうと思うよ。それって、専門職としてどうなの?」と責められました。

ちゃんと声かけてからやったつもりです。それよりも主任の言うとおりにしていたら、便だらけになってるのに、嫌がられたらきれいにしてあげることも着替えもしてあげずにほっとけということなのかと思ってしまう。

そのくせ少しでも対応が遅れたら遅れたで「なぜちゃんと見なかった?」と責めるのに。

利用者さんに対する暴力は絶対いけないけれど、私たち職員のこと大事に思ってくれるような職場じゃないとやってられないです。

研修の進め方②

次の質問を参加者に投げかけます。参加人数がそれほど多くない場合は、一人ひとりに順番に答えてもらいます。

①この事例における「意図的な虐待行為」は何だと思えますか? 意図的な虐待行為とは、職員Aさんが虐待行為だとわかっている行為を言います。

※うまく答えが出てこない場合は、「前回と同じような答えでも構いません」と投げかけします。

②この事例における「非意図的な虐待行為」は何だと思えますか?

※うまく答えが出てこない場合は「Aさんや主任は『認知症に対して、という認識を持っていると思えますか?』と投げかけます。

個人ワーク(5分)

職員Aさんはどのような虐待をしたと
思いますか？

職員Aさんがしたと思われる虐待行為について、整理しましょう。

財団法人 総合研日

1)この事例における
意図的な虐待行為は何だと思えますか？

意図的な虐待行為:虐待したことを介護者が認識している虐待行為
のこと。

2)この事例における 非意図的な虐待行為は何だと思えますか？

非意図的な虐待行為：介護者に虐待のつもりがなく
ても結果的に虐待を行ってしまっている行為のこと。

研修の進め方③

参加者に答えてもらったら、グループワークに入ります。
グループワークのテーマ・・・「この事例において無意識のうちにやってしまった
虐待行為について考える」

・参加者はそれぞれの意識的にやったと思われる虐待行為と無意識のうちに
やってしまったと思われる虐待行為について意見を出し合い、話し合っ
ていきます。

☆このグループワークのねらいは、虐待行為だとは考えずにやってしま
った行為について、それが虐待行為であったかどうかと気づくということです。
それくらいなら大丈夫だろうと勝手に考えていたり、そもそも仕方がないこと
だと割り切っていたことだったりしていなかったかと自分自身の考えに目を
向けていくこととなります。話し合いを進めていく中で、虐待か否かの線引
きを無意識のうちに持っていたかどうか気づいていくこととなります。

そのために、「正解は〇〇だ」ということを決めていくことではありません。
*グループワークをしている中で、話題が全く違うものへとずれていかなけ
れば、話し合っている内容を修正する必要はありません。

財団法人 総合福祉

グループワーク(10分)

この事例から、職員Aさんが気がついていない虐待行為があるか話し合ってみましょう。

研修の進め方④

- ①話し合いが終わったら、各自でワークシートに「非意図的な虐待行為」を記入してもらいます。
- ②記入してもらったら、それを一人ひとり発表してもらいます。
- ③ワークシートを回収して、全員の考え方を整理して、フィードバックして、研修は終了です。

個人ワーク(5分)

ワークシートに非意図的な虐待行為を記入しましょう

この教材を終えるにあたって

職員が虐待行為であることを知りながら行う「意図的な虐待」は極めて悪質です。

しかし、非意図的な虐待は、職員が虐待だと気がついていない分、改善するのは簡単なことではありません。

職員同士が権利擁護の意識を高くもって、現場で相互チェックすることが必要です。

お疲れさまでした。

教材作成

北海道総合福祉研究センター
理事長 五十嵐教行

財団法人 総合研